

第16回 雪山のリスクを学ぶ講習会

～スノーシュー&スキーで安全に楽しく遊ぶ為の知識～

共催 国立研究開発法人 防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄雪氷環境実験所

目的

近年、スノーシューやBCスキーなどの愛好者が増えています。増加の一方で、予期せぬ事故の可能性も懸念されます。雪山を楽しく遊ぶ条件として、事故を予防する手段を学ぶ必要があります。本講習会では、科学的、医学的に雪山のリスクを学びます。

日程

2019年 1月19日(土)～20日(日)

<集合>19日 09:00 <開始> 09:30 / <解散>20日16:00

会場

弓張平体育館パークプラザ 及び 弓張平公園周辺 0237-75-2040 (パークプラザ)

講師

小杉健二(防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター新庄雪氷環境実験所)

國本健太(北村山公立病院 医師)

笹原宏文(救急救命士)

担当

月山朝日ガイド協会 奥山悌二(会長) / 白田孝人(副会長) / 真鍋雅彦(研修部長)

装備について “雪山に必要な標準装備です”

| 品名 | 備考 | 品名 | 備考 |
|--|-----------------------------------|---|---|
| ザック ビニール袋 サングラス、ゴーグル等 時計 ファーストエイドキット 水筒、保温水筒 日焼け止め等 健康保険証 常備薬 行動食 昼食 | 装備一式が入る大きさ 適当数 紫外線、吹雪対策 | アウター上下 登山靴 保温靴下 手袋 手袋予備 ロングスパッツ ニット帽 雪上の移動用道具※1 (スノーシュー、ワカン等) 筆記具 三角巾※4 | 防寒、防風、雨具含む ゴアテックス製 雪山用(防寒) 耳が隠れる保温帽子 |
| 以下の装備については、 持っている方のみ | | | |
| コンパス+高度計 雪崩ビーコン プローブ スノーシャベル スノーソー 雪観察セット※2 参考書※4 | ●地形図は、主催者で 準備致します。 | | |

※1 弓張平体育館パークプラザでレンタルあります。スノーシュー500円/1日
ポール2本 200円/1日

※2 雪観察セットは、登山用品店で入手可能です。ルーペは、写真用品店で入手可能です。

※3 参考書「雪崩リスク軽減の手引き」東京新聞出版局

※4 三角巾は底辺の長さ150cmを用意ください

テキスト

『雪崩リスク軽減の手引き』等。(事前に目を通すことをお勧めします)

参考図書

『積雪観測ガイドブック』(社)日本雪氷学会編 朝倉書店刊 1995円

『雪の安全管理・雪崩対策技術』(公)日本山岳ガイド協会 3000円

